

◆年末年始休館のお知らせ◆
12月29日(金)より1月4日(木)まで
◆年末年始開館時間のお知らせ◆
12月28日(木)は午前中まで
1月5日(金)は午後5時まで
ご了承ください。

江東支部



墨田、江東、江戸川合同編集

東京土建一般労働組合
江東ブロック会議
江東区北砂1-11-4
TEL (3640) 2411
発行者 茂呂裕一
定価 30円
新聞代は組合費に含まれています

毎週水・木は行動日

秋の草の根の活動おつかれさまでした

たくさんの仲間とつながり持てた
1115人が新たに加入



10月31日打ち上げであいさつする野田組織部長

この秋の「草の根の活動」では115人の新しい仲間が加入しました。まだ暑かった9月、肌寒くなってきた10月、組合員の皆さん大変お疲れ様でした。支部全体で本部の目標3・5%（126人）は達成することができましたが、支部の目標は8分會(亀戸・大島・小名木・砂中・四砂・南砂・深中・深7)、年間節目目標12・5%達成分會は6分會(大島・小名木・砂中・四砂・深中・深7)でした。

同時に「若年部」となりました。7人、女性の会16人、喜ぶ言葉に、各分會では旺盛な訪問・対話行動がおこなわれ、特に組合員とのつながりを強めるために様々な工夫(イベント)の開催で人を呼び込む、アンケート形式であらかじめ対話する内容をきめておく、合同群会議で直接会って話す)で対話を増やし、仲間の悩みや要求を聞き出すことができました。10月31日には支部会館で打ち上げを開催しました。

70周年土建まつり

よみうりランドに1万人

東京土建は今年、結成70周年を迎えました。この節目の年を仲間と一緒に祝おう!という気持ちで、11月12日(日)よみうりランドにて「70周年土建祭り」が開催されました。

当日は天気にも恵まれ、雲一つない青空の中、土建祭りの会場には1万人を超える来場者が集まりました。

中央ステージでは最強の地下アイドル仮面女

子を始め、お子様に人気のキュウレンジャー、支部パフォーマンズ、ブリティッシュショーと続き、テレビでも「このいま」でおなじみのねづつ男「青木隆治のものまねショー」とりだくさんなステージが華やかに繰り広げられました。

他にも会場にはミニS L、ふわふわ遊具、働く車や各支部からの模擬店、建築カレッジによる上棟式もあり、江東支部からは大島分會がホットドックと射的を出店し、ホットドックを473本販売しました。

バスを3台チャーターし江東区からよみうりランドへ参加したほか、電車や車を利用して参加した仲間を含め、支部からは450人が参加し、交流を深めました。



ホットドックおいしかったです。大島長谷川分會長と寺内さん

建設産業の未来を切り開いていこう

11・22予算要求中央総決起大会



11月22日(水)に日比谷野外音楽堂において「全建連 賃金単引引き上げ、予算要求中央決起大会」がおこなわれました。全国から48団体約3500人(江東支部66人)が参加しました。

これに先立ち午前中、新宿中央公園で東京都に対して土建国保の来年度補助金の予算要求、仕事と就労確保等の要請行動が行われ、各部署、政党への交渉と賛同要求に代表団をおくり、建設国保維持に努め予算確保を求めました。

午後から行われた集會では、建設国保の現行補助水準の確保をはじめとした建設労働者・職人の仕事と暮らしを支え、建設産業を人が育つ希望ある産業に変えていく諸施策の実行と予算の確保を柱に取り組みされました。

大会決議案では、「公共工事の設計労務単価は5年で4割引きあがり、大手セネコン・住宅企業は空前の利益を上げている。一方、現場で働く仲間の賃金・単価はほとんど上がっていない。建設産業の存続は、その担い手確保にかかっており、建設労働者・職人の賃金・単価の引き上げ、社会保険の適正な加入を保証する法定福利費の確実な支給は、緊急かつ最重要の課題となっている。」と、中略「建設キャリアアップシステムの創設など、現場改善と担い手確保に向けて業界をあげた取り組みが始まっている。私たちの運動がこうした変化を作り上げてきたことに確信を持ち、さらなる前進を目指そう。」と、拍手で確認されました。

集會終了後、東京駅までデモ行進をおこないました。集會参加の皆さんお疲れ様でした。



